

たか丸くん帽子の作り方

必要な道具：

はさみ、カッター

ルレット—兜の型紙を色画用紙に写すのに使います。

スティックのり—水気のない速乾性ののり。インクジェット印刷は水に弱いので、主にインクジェット用紙同士の接着に使います。

合成のり—ある程度やわらかく、広い面積に薄く・広く塗り広げられるのり。

兜とお城、兜と顔などの接着に使います。

乾きが遅いときは軽くドライヤーを掛けるか、洗濯ばさみで固定します。

材料：

兜表—色画用紙（黒）

兜裏—色画用紙（茶）

兜飾り—インクジェット用スーパーファイン用紙 厚手 A4 1枚

例：ELECOM両面スーパーファイン用紙 厚手（紙厚0.225mm）

※ケント紙、ペーパークラフト紙でも可

または色画用紙（金）

城・屋根・石垣—インクジェット用スーパーファイン用紙 標準厚 A4 3枚

例：ELECOM両面スーパーファイン用紙 標準（紙厚0.13mm）

顔—インクジェット用スーパーファイン用紙 厚手 A4 3枚

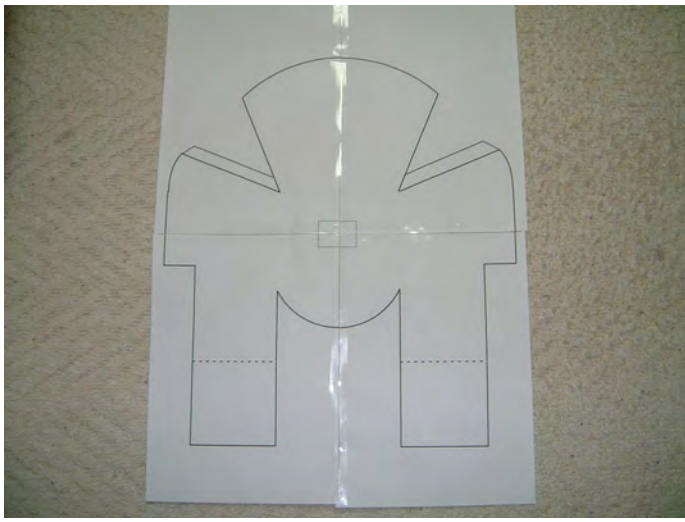
例：ELECOM両面スーパーファイン用紙 厚手（紙厚0.225mm）

※ケント紙、ペーパークラフト紙でも可

顎—顔と同じ

青丸シール（兜飾り用）

青打ち紐（顎紐用）50cm 2本



型紙の兜その 1 ～ 4 をコピー用紙に印刷し、つなぎ合わせます。



茶色の画用紙に重ね、線をルレットでなぞって型を画用紙に写し取ります。



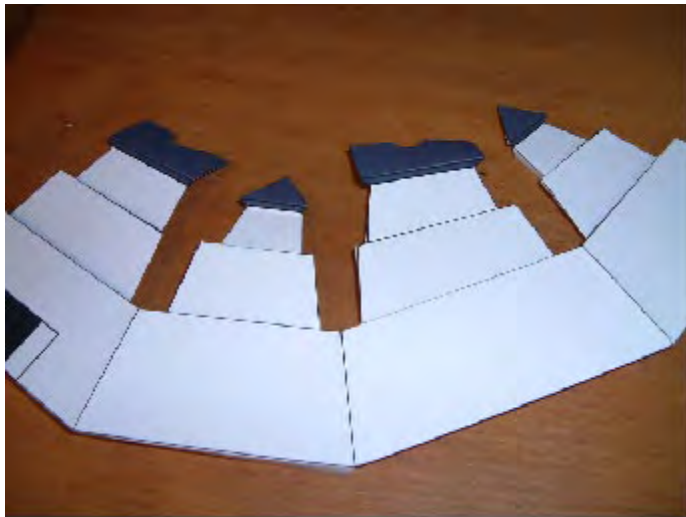
型を写し取ったらその線に沿って切り抜きます。切り抜いた茶色の画用紙を、黒い画用紙に貼り付けます。前面の折り返しの部分と、のりしろの部分を断ち落してしまわないように注意して、黒の画用紙を切り抜きます。



できあがり。



お城を印刷して切り抜きます。



左を参考にして折り目をつけます。



スティックのりを使って、丁寧に組み立てます。



二重屋根も印刷して切り抜き、組み立ててください。



二重屋根を城本体に接着するときは、柔らかいのりの方がしっかり着きます。ただし、のりを多くつけすぎると、印刷部分にはみ出して色がにじむので注意してください。



前屋根を接着します。



石垣を組み立てます。



石垣と城を接着します。印刷部分にのりがはみ出さないように注意して接着してください。



顔を組み立てます。あらかじめのりしろを折っておくと作業がしやすくなります。

くちばしの部分は、のりしろ全体にのりをつけ、そのまま接着してください。



のりが乾いたら、くちばしの線に沿って余分なのりしろを切り取ります。



他の部分も組み立てます。



兜の折り返しにのりをつけて接着し、乾いたところで飾りをつけます。卍が逆にならないように注意。



兜の飾りも作っておきます。



兜ののりしろにしっかりのりをつけて組み立てます。洗濯ばさみで固定するなどして、確実に接着してください。



のりが乾いたら、城を兜に接着します。兜の接着面が平面ではないので、石垣ののりしろを兜になじませるような気持ちで貼り付けます。誰かに押さえてもらい、軽くドライヤーを掛けると、早く安定します。



城がしっかり固定されたら、顔を兜に貼り付けます。後頭部に当たる部分にスティックのりをたっぷりつけ、頭頂部に当たる部分には、合成のりをつけて、顔の中央と兜の中央が合うように接着します。



あご紐の一端に結び目を作り、画用紙片にたっぷりのりをつけて、兜の裏側に接着します。左右とも接着したら、紐の反対側の端を少しほぐして飾り結びを作ります。



兜の飾りを接着します。



天守閣に飾りをつけます。



兜に丸シールを貼り付けます。



完成したら、インクジェット印刷の部分に軽く防水スプレーを掛けます。



完成です。

